

SS-Lecture 第2回講座

「エネルギーと環境と 応用化学のあやしい関係」

平成29年6月10日（土） 前橋女子高等学校

東京工業大学物質理工学院応用科学系教授 山中一郎先生による燃料電池に関する講義。アボガドロ数から燃料電池のナフィオンまで基礎から発展まで楽しく講義してくださいました。以下は生徒の感想です。「この前、触媒という言葉を知ったばかりだったので、この言葉が出てきた時は、ワクワクしました。燃料電池の自動車も(少ないが)二酸化炭素を出すと知って驚きました！英語は大切にします。」「分かりやすくおもしろくて笑顔になる授業でした。私はまだ将来したいことが決まっていのですが、工業系への興味が深まりました。燃料電池は万能ではないことも初めて知ったので白金などを節約できる方法を見つけたいと思いました。」「科学は日常生活の基本なのだと思う。職業調べは科学にたずさわるとも調べてみてもいいなと思った。」



講義写真



講義写真



講義写真



講義写真